

# 第1回「QPM定量位相撮像による外観検査技術」 -ナレルベルの凹凸を瞬時に可視化-

拝啓

春寒の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご愛顧を賜わり、厚く御礼申し上げます。さて、3月24日(木)に弊社主催にて『Daitronオリジナル技術Webinar』と題し、下記の内容でWebinarを予定しております。皆さまのお申込みを心よりお待ちしております。

敬具

記

- 日時 : 2022年3月24日(木)13:30~14:30
- 場所 : オンラインでの開催 (MS-Teamsライブイベントでの開催予定)
- 定員 : 100名様まで
- 申込期限 : 2022年3月18日(金) 17:00まで
- 申込方法 : [こちら](#)からお申込みください。
- 参加費用 : 無料

## ■対象者

設計・開発／生産技術／品質管理 担当者の方々

※競合代理店、競合製品をお取り扱いの会社様のご参加はお断りさせていただく場合がございます。

## ■概要

外観検査技術は昨今、先進化また多岐に広がり、人材不足の解消、ヒューマンエラーの防止、製品の品質均一化を実現してきました。今後はより多品種対応・高精度・高速化など、より幅広い顧客のニーズにどのような形で最適化していくか？が製造業全体のテーマとなっております。

本Webinarでは、電池材料やウェーハ、各種デバイスなど表面上のナレルベルの凹凸を可視化する「QPM定量位相撮像」の基本原則や他観察方法との優位性、また外観検査装置としての発展性、どのような検査アプリケーションに用いられるか、今後の課題と展望、開発テーマ等を技術的な視点で、解説致します。

## ■プログラム 13:30~14:30

### 第1回『QPM定量位相撮像による外観検査技術 -ナレルベルの凹凸を瞬時に可視化-』

- ・「QPM定量位相撮像」の概要、基本原則
- ・他の観察測定方法と比べての優位性
- ・どこが画期的か？開発のポイント、実際画像・実測データ
- ・どのような検査アプリケーションを想定しているか？
- ・自動外観検査装置としての発展性
- ・デモ評価案内と今後の開発テーマ・ロードマップ

発表者:ダイトロン(株) D&Pカンパニー 装置事業部門 製品開発部 北田 啓順  
M&Sカンパニー 事業企画部 若林 孝介

## ◆DAVI Engine技術サイトのご案内

\*本技術はオリジナル外観検査技術 **DAVI Engine** のアプリケーションの一つです。専門サイトもご参照下さい。

[https://www.daitron.co.jp/products/solution\\_automatic\\_visual\\_inspection.html](https://www.daitron.co.jp/products/solution_automatic_visual_inspection.html)

上記 URL へアクセスください。(QRコードからもアクセス可能です)



### <個人情報の取扱いについて>

お申込み頂いた情報は、ダイトロン株式会社より製品・サービス・セミナー等に関する情報を提供するために使用させて頂く場合がございます。弊社は、ご提供いただいた個人情報を、法令に基づく命令などを除いて、あらかじめお客様の同意を得ないで第三者に提供致しません。

ダイトロン株式会社

M&Sカンパニー Webinar事務局  
〒102-8730

東京都千代田区麴町3-6(住友不動産麴町ビル3号館)

Eメール:[webexpo\\_info@daitron.co.jp](mailto:webexpo_info@daitron.co.jp)